

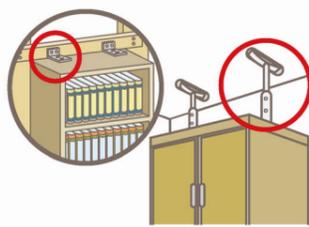
# 日ごろからの地震対策

## 家庭でできる防災対策

大きな被害の発生を防ぐために、事前に身の回りを確認して、家の耐震補強や家具の転倒防止、ガラスの飛散防止など、安全対策をしておきましょう。また、日ごろから通路や出入口付近に物を置かないように心がけましょう。

### 1 家具の固定と配置の見直し

転倒防止金具や伸縮棒で固定し、倒れて危険な場所や入口付近に家具を置かないようにしましょう。



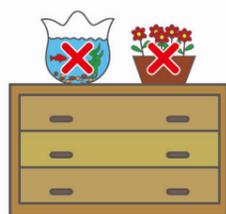
### 2 照明器具の固定

つり下げ式の照明は鎖や金具などで補強しましょう。



### 3 棚の上に危険な物を置かない

割れやすいものや重たいものを棚の上に置かないようにしましょう。



### 1 アンテナの固定

ぐらつきや腐食があれば、修理しましょう。



### 2 屋根がわらの修理

破損などの危険があれば、専門業者に修理を依頼しましょう。

### 3 ベランダの手すりに物を置かない

### 4 プロパンガスのボンベを固定する

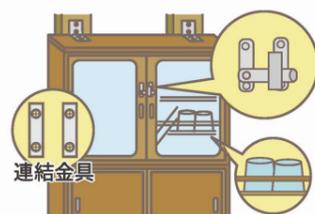
### 5 ブロック塀の補修や補強をする

ひび割れや破損があれば修理、鉄筋が入っていない場合は補強しましょう。

### 6 出入口に物を置かない

### 4 食器棚の飛び出し防止対策

開放防止金具や連結金具などで、食器の飛び出し防止対策をしましょう。



### 6 ガラス面の飛散防止対策

窓や食器棚など家具のガラス面には飛散防止フィルムを張りましょう。



1~6 屋内での防災対策

1~6 屋外での防災対策

## 市の地震対策推進事業

- 家屋の耐震診断・補強計画策定・耐震補強
- 家庭内の家具固定・耐震シェルター・防災ベッド設置
- ブロック塀等の撤去・改善

等については、下記連絡先までお問い合わせください。



問い合わせ先  
危機管理課

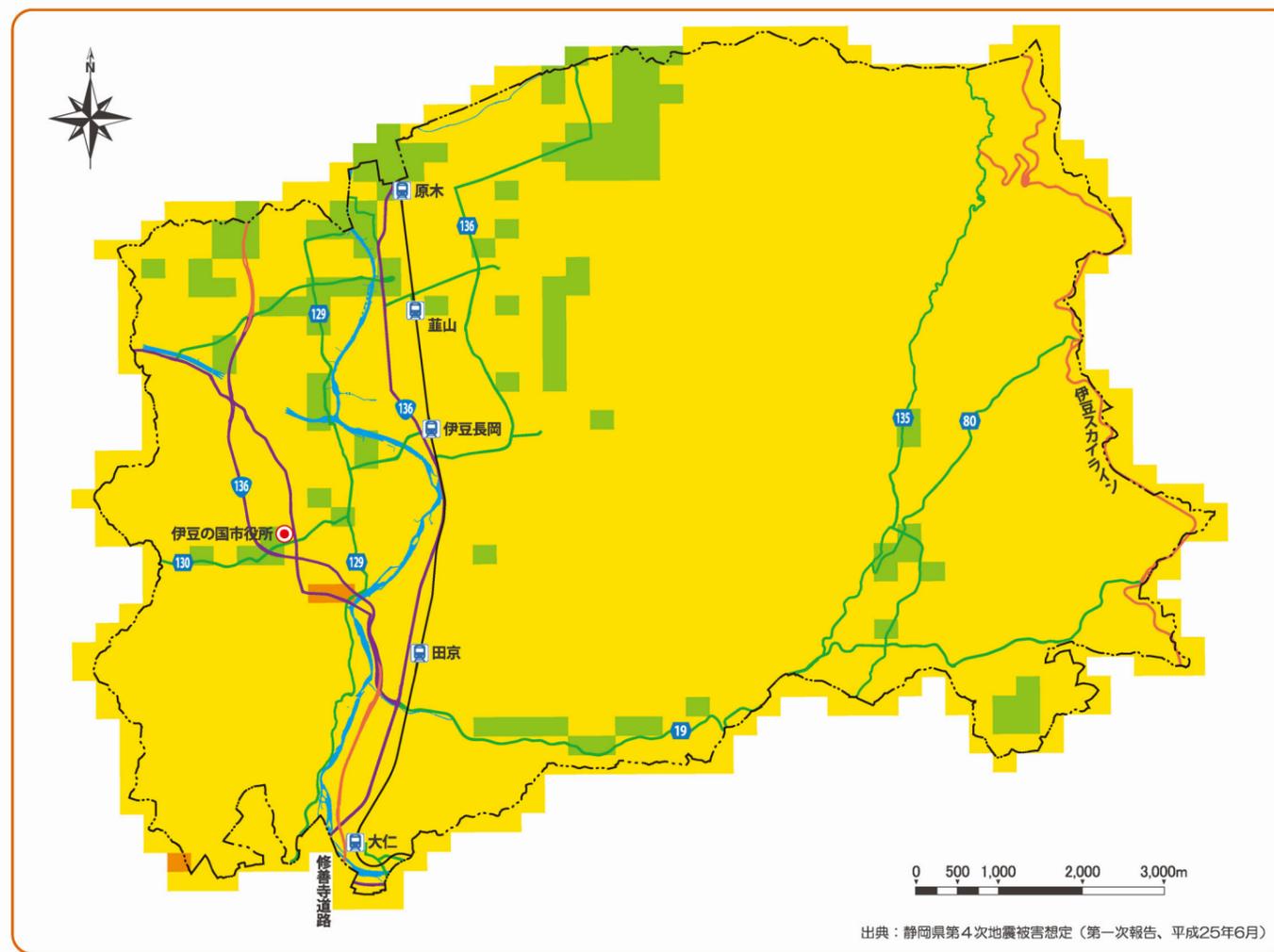
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1  
伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎 1階 電話番号：055-948-1482

# 震度分布図

「震度分布図」とは、駿河トラフ・南海トラフ沿いと相模トラフ沿いで地震が発生した場合に、地域の地盤の状況を考慮して、地表の揺れやすさを震度として評価し、一辺が約250mの四角形の区域を基本単位として表現したものです。

なお、震源の位置や地震の規模が異なれば、地域の地表の揺れはマップに示した震度よりも強くなったり弱くなったりすることがあります。

## 駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する地震(南海トラフ巨大地震 東側ケース)



### 【凡例】

- |       |            |        |
|-------|------------|--------|
| ● 市役所 | — 高速・有料道路  | ■ 震度6強 |
| ● 駅   | — 国道       | ■ 震度6弱 |
| — 河川  | — 県道・主要地方道 | ■ 震度5強 |
| — 市境界 | — 鉄道       | ■ 震度5弱 |

## 南海トラフ・駿河トラフ・相模トラフ



参考  
相模トラフ沿いで発生する地震  
(相模トラフ沿いの最大クラスの地震)

